2024年3月期 決算短信[日本基準](非連結)

2024年5月15日

上場会社名 元旦ビューティ工業株式会社 上場取引所 東

コード番号 5935 URL https://www.gantan.co.jp

(役職名) 代表取締役社長 代表者 (氏名) 加藤 誠悟

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 関 和博 TEL 0466-45-8771

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

(%表示は対前期増減率)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高		営業利	J益	経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,252	4.3	566	33.7	587	33.3	384	37.0
2023年3月期	13,662	21.7	855	181.0	881	191.3	610	259.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	101.31		7.0	5.1	3.9
2023年3月期	159.19		12.3	9.0	6.2

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 財政状態

(1) 経営成績

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	11,513	5,420	47.0	1,432.29
2023年3月期	10,282	5,240	50.9	1,366.82

(参考) 自己資本 2024年3月期 5,420百万円 2023年3月期 5,240百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	126	520	517	935
2023年3月期	397	108	42	1,065

2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	即当注印	配当率
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		200.00	200.00	153	25.1	1.4
2024年3月期		0.00		25.00	25.00	94	24.6	1.7
2025年3月期(予想)		0.00		25.00	25.00		26.5	

⁽注) 2023年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。2024年3月期および2025年3月期(予想)については当該株式分割後 の金額を記載しております。なお、当該株式分割が無いと仮定した場合の2024年3月期および2025年3月期(予想)の1株あたり配当金については期末配当金および 年間配当金はそれぞれ125円00銭となります。

3. 2025年 3月期の業績予想(2024年 4月 1日~2025年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	间益	経常和	间益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	7,046	6.7	97	59.4	111	56.7	77	46.9	20.56
通期	15,000	5.2	504	10.9	510	13.1	357	7.0	94.35

⁽注) 2023年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。2023年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当 たり当純利益を算定しております。

⁽注) 2023年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。2023年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当 たり純資産を算定しております。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数 期中平均株式数

2024年3月期	3,858,030 株	2023年3月期	3,858,030 株
2024年3月期	73,630 株	2023年3月期	23,630 株
2024年3月期	3,792,092 株	2023年3月期	3,834,515 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページの「1.経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご覧〈ださい。

○添付資料の目次

1.	経営成績等の概況	2
	(1)当期の経営成績の概況	2
	(2) 当期の財政状態の概況	2
	(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
	(4) 今後の見通し	3
	(5)継続企業の前提に関する重要事象等	3
2.	会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3.	財務諸表及び主な注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(1) 貸借対照表	4
	(2) 損益計算書	7
	(3) 株主資本等変動計算書	8
	(4) キャッシュ・フロー計算書	10
	(5) 財務諸表に関する注記事項	
	(継続企業の前提に関する注記)	
	(セグメント情報等)	
	(持分法損益等)	
	(1株当たり情報)	11
	(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度の日本経済は、物価高により個人消費に鈍さがあるものの、インバウンド需要等により緩やかに景気回復している一方、ウクライナ情勢の長期化などによる不安定な世界情勢の影響により、原材料・エネルギー価格が高騰し、さらには急激な為替変動による円安やインフレ懸念の影響もあり、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

建設業界においても、建設資材価格の上昇や慢性的な人手不足による労務費の高止まりにより、工事原価率は依然として上昇基調にありました。

このような状況の中、当社ではテレビ・ラジオCMの効果による問い合わせが増加し、高い機能性と意匠性のある「元旦内樋」と「断熱ビューティルーフ2型」をはじめとする住宅向け製品の販売が好調で、前事業年度と比べ住宅案件の大幅な売上増につながりました。また、太陽光パネルの取付に使用する固定金具販売も前事業年度から増加いたしました。

損益については、原材料費等の資材価格高騰と工事契約にかかる労務費の上昇、工期の長期化などにより工事案件の利益率が低下したほか、広告宣伝など販売促進への投資を行ったため、各利益は前事業年度より減少となりました。

この結果、当事業年度の売上高は14,252百万円(前年同期比4.3%増)となり、その内訳は製品売上高が8,283百万円(前年同期比4.6%増)、完成工事高(進捗工事も含む)が5,968百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

損益面におきましては、営業利益は566百万円(前年同期の営業利益は855百万円)、経常利益は587百万円(前年同期の経常利益は881百万円)、当期純利益は384百万円(前年同期の当期純利益は610百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度の総資産は、前事業年度末に比べ1,230百万円増加し11,513百万円となりました。その主な要因としては、製品売上や工事売上の回収による受取手形・電子記録債権の増加で333百万円、工事の進捗売上高により生じた契約資産の増加497百万円、屋根関連製品の仕入による棚卸資産が98百万円などが増加の要因となったことに対し、現金及び預金が129百万円減少しました。

負債合計は、前事業年度末に比べ1,051百万円増加し6,093百万円となりました。その主な要因としては、電子記録債務292百万円、短期借入金850百万円それぞれ増加した一方、未払法人税等が215百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は、前事業年度末に比べ179百万円増加し5,420百万円となり、自己資本比率は47.0%になりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ129百万円減少し935百万円となりました。その資金の増減内容については、主に以下の要因によるものであります。

営業活動によるキャッシュ・フローについては、税引前当期純利益587百万円、減価償却費233百万円、仕入債務の増加278百万円などが資金にプラスとなる一方、主に電子記録債権と売掛金の増加による売上債権の増加806百万円、製品在庫が増加したことによる棚卸資産の増加98百万円などが資金のマイナスとなった結果、営業活動によるキャッシュ・フローは△126百万円(前事業年度末は397百万円)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、有形固定資産取得による支出497百万円などにより $\triangle520$ 百万円 (前事業年度末は $\triangle108$ 百万円) となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、配当金の支払いが153百万円、自己株式の取得による支出が108 百万円あり、財務活動によるキャッシュ・フローは517百万円(前事業年度末は△42百万円)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	41.0	49. 4	50.6	50.9	47. 0
時価ベースの自己資本比率(%)	31. 1	34. 1	41. 1	141.5	63. 3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2. 1	8.8	1.3	2. 2	△13. 2
インタレスト・カバレッ ジ・レシオ(倍)	22. 4	6.6	34. 5	29. 9	△10. 5

自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・ガバレッジ・レシオ:キャッシュ・フロー/利払い

- (注) 1 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 - 2 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 - 3 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

当社の来期の見通しにつきましては、住宅分野における金属屋根の販売強化に取り組んでまいります。そのために、2024 年 1 月 1 日に新たなフランチャイズ組織「元旦リルーフメンバーズ」を発足し、加入事業者を通じて、新築・リフォームのニーズに応えるべく、多数の特許を有した当社独自の住宅関連製品の拡販を行います。また、新たに第二営業本部を新設し、「元旦リルーフメンバーズ」の加入促進やハウスメーカーへの販促、リフォーム事業の強化を行います。

従来からの大型物件向け屋根製品の製造販売については、引き続き営業訪問やCMなどの販売促進活動を積極的に展開し高断熱・高強度の屋根製品や太陽光製品、ソーラーパネル取付金具などの市場のニーズに応じた提案を強化してまいります。

利益につきましては、引き続き上昇傾向にある原材料や外注費など製造・工事原価の増加や、販売促進への投資や賃金上昇などの固定費増を見込んでおります。

2025年3月期通期業績予想につきましては、以下の通りです。

売上高 15,000百万円 (前期実績比5.2%増)

営業利益 504百万円 (同10.9%減) 経常利益 510百万円 (同13.1%減) 当期純利益 357百万円 (同7.0%減)

(5)継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、また、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

		(単位:千円
	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 098, 143	968, 25
受取手形	252, 543	85, 34
電子記録債権	1, 251, 089	1, 751, 91
売掛金	983, 263	1, 049, 27
完成工事未収入金	415, 913	327, 81
契約資産	229, 947	727, 71
製品	798, 688	1, 000, 57
仕掛品	5, 637	10, 19
未成工事支出金	140, 625	72, 43
原材料	1, 131, 514	1, 092, 11
前渡金	1,520	44
前払費用	26, 643	39, 30
未収入金	47, 797	77, 6
その他	58, 522	25, 62
貸倒引当金	△10, 996	$\triangle 13, 70$
流動資産合計	6, 430, 854	7, 214, 90
固定資産		· ·
有形固定資産		
建物	3, 438, 261	3, 443, 3
減価償却累計額	$\triangle 2,584,911$	△2, 628, 0
建物(純額)	853, 350	815, 33
構築物	402, 268	402, 20
減価償却累計額	△380, 190	△382, 10
構築物(純額)	22, 078	20, 1
機械及び装置	3, 299, 549	3, 420, 54
減価償却累計額	$\triangle 3,051,662$	△3, 138, 68
機械及び装置(純額)	247, 887	281, 8
車両運搬具	45, 352	57, 58
減価償却累計額	△42, 159	$\triangle 46, 73$
車両運搬具(純額)	3, 193	10, 8
工具、器具及び備品	889, 614	939, 1
減価償却累計額	△874, 819	△899, 5
工具、器具及び備品(純額)	14, 795	39, 6
土地	1, 442, 583	1, 798, 58
建設仮勘定		8, 40
有形固定資産合計	2, 583, 887	2, 974, 80
無形固定資産	2,000,001	2, 0.1, 0.
ソフトウエア	151, 486	103, 23
電話加入権	18, 558	18, 55
その他	166	15, 06
無形固定資産合計	170, 210	121, 94
M///四尺尺/土口目	110, 210	121, 9

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	853, 200	939, 000
出資金	110	120
従業員に対する長期貸付金	8, 743	7, 631
破産更生債権等	102, 079	99, 626
会員権	96, 568	96, 568
敷金及び保証金	61, 946	55, 545
保険積立金	161, 011	175, 586
その他	3, 385	14, 532
貸倒引当金	△189, 068	△186, 612
投資その他の資産合計	1,097,974	1, 201, 998
固定資産合計	3, 852, 073	4, 298, 755
資産合計	10, 282, 927	11, 513, 661

		(単位:十円
	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	19, 773	20, 60
電子記録債務	2, 086, 204	2, 378, 75
買掛金	435, 471	401, 28
工事未払金	188, 717	207, 61
短期借入金	400, 000	1, 250, 00
1年内返済予定の長期借入金	71, 400	71, 40
未払金	227, 975	349, 02
未払消費税等	8, 304	6, 68
未払費用	101, 719	128, 77
未払法人税等	240, 088	24, 32
契約負債	8, 801	12, 98
預り金	36, 380	59, 31
製品保証引当金	40, 057	40, 38
役員退職慰労引当金	50, 000	-
設備関係支払手形	20, 802	48, 79
その他	16, 811	4, 05
流動負債合計	3, 952, 507	5, 003, 99
固定負債		
長期借入金	428, 600	357, 20
繰延税金負債	110, 679	154, 87
退職給付引当金	518, 466	533, 15
役員退職慰労引当金	20, 378	32, 70
その他	11, 346	11, 34
固定負債合計	1, 089, 469	1, 089, 27
負債合計	5, 041, 976	6, 093, 26
純資産の部		
株主資本		
資本金	100, 000	100, 00
資本剰余金		
その他資本剰余金	1, 166, 921	1, 166, 92
資本剰余金合計	1, 166, 921	1, 166, 92
利益剰余金		
利益準備金	37, 594	37, 59
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	3, 470, 887	3, 701, 69
利益剰余金合計	3, 508, 481	3, 739, 29
自己株式	△18, 363	△126, 36
株主資本合計	4, 757, 038	4, 879, 85
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	483, 912	540, 54
評価・換算差額等合計	483, 912	540, 54
純資産合計	5, 240, 950	5, 420, 39
負債純資産合計	10, 282, 927	11, 513, 66

(2) 損益計算書

		(単位:千円)
	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	<u> </u>	<u> </u>
製品売上高	7, 916, 741	8, 283, 686
完成工事高	5, 745, 896	5, 968, 730
売上高合計	13, 662, 637	14, 252, 416
売上原価		
製品売上原価		
製品期首棚卸高	592, 796	798, 688
当期製品製造原価	5, 014, 615	5, 293, 566
当期製品仕入高	1, 713, 337	1, 807, 355
合計	7, 320, 749	7, 899, 609
他勘定振替高	1, 499, 460	1, 639, 068
製品期末棚卸高	798, 688	1, 000, 579
製品売上原価	5, 022, 599	5, 259, 961
完成工事原価	4, 362, 014	4, 592, 560
売上原価合計	9, 384, 614	9, 852, 521
売上総利益	4, 278, 023	4, 399, 895
販売費及び一般管理費	3, 422, 468	3, 833, 164
営業利益	855, 555	566, 730
営業外収益		
受取配当金	12, 602	13, 202
受取賃貸料	7, 436	6, 662
売電収入	9, 516	9, 039
その他	31, 601	35, 055
営業外収益合計	61, 157	63, 958
営業外費用		
支払利息	9, 110	8, 658
手形売却損	4, 164	3, 410
コミットメントフィー	_	12, 005
減価償却費	7, 322	6, 131
ファクタリング手数料	7, 776	5, 782
その他	7, 306	7, 387
営業外費用合計	35, 680	43, 376
経常利益	881, 032	587, 313
税引前当期純利益	881, 032	587, 313
法人税、住民税及び事業税	341, 782	188, 104
法人税等調整額	△71, 199	15, 020
法人税等合計	270, 582	203, 124
当期純利益	610, 449	384, 188

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	株主資本							
		資本剰余金		利益剰余金				
	資本金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金合計	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	1, 266, 921	_	_	31, 842	2, 923, 709	2, 955, 551	△18, 072	4, 204, 399
当期変動額								
減資	△1, 166, 921	1, 166, 921	1, 166, 921					_
剰余金の配当				5, 751	△63, 271	△57, 519		△57, 519
当期純利益					610, 449	610, 449		610, 449
自己株式の取得							△291	△291
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	△1, 166, 921	1, 166, 921	1, 166, 921	5, 751	547, 177	552, 929	△291	552, 638
当期末残高	100,000	1, 166, 921	1, 166, 921	37, 594	3, 470, 887	3, 508, 481	△18, 363	4, 757, 038

	評価・換		
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
当期首残高	473, 583	473, 583	4, 677, 983
当期変動額			
減資			_
剰余金の配当			△57, 519
当期純利益			610, 449
自己株式の取得			△291
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	10, 328	10, 328	10, 328
当期変動額合計	10, 328	10, 328	562, 967
当期末残高	483, 912	483, 912	5, 240, 950

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

							٠.	- 1-4
	株主資本							
		資本剰余金		利益剰余金				
	資本金	その他資本 剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	100, 000	1, 166, 921	1, 166, 921	37, 594	3, 470, 887	3, 508, 481	△18, 363	4, 757, 038
当期変動額								
減資								-
剰余金の配当					△153, 376	△153, 376		△153, 376
当期純利益					384, 188	384, 188		384, 188
自己株式の取得							△108, 000	△108, 000
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	_		_	_	230, 812	230, 812	△108, 000	122, 812
当期末残高	100, 000	1, 166, 921	1, 166, 921	37, 594	3, 701, 699	3, 739, 293	△126, 363	4, 879, 851

	評価・換		
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
当期首残高	483, 912	483, 912	5, 240, 950
当期変動額			
減資			_
剰余金の配当			△153, 376
当期純利益			384, 188
自己株式の取得			△108, 000
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	56, 628	56, 628	56, 628
当期変動額合計	56, 628	56, 628	179, 440
当期末残高	540, 540	540, 540	5, 420, 391

(4) キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	881, 032	587, 313
減価償却費	211, 250	233, 446
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6, 551	255
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2, 065	14, 684
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	59, 356	△37, 671
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△508	330
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 1,697$	_
受取利息及び受取配当金	△12, 995	△13, 560
支払利息	9, 110	8,658
有形固定資産売却益	_	△207
売上債権の増減額 (△は増加)	△ 536, 887	△806, 853
棚卸資産の増減額(△は増加)	△383, 676	△98, 851
仕入債務の増減額 (△は減少)	506, 650	278, 094
契約負債の増減額 (△は減少)	△166, 317	4, 183
未払金の増減額(△は減少)	1, 247	86, 442
未払消費税等の増減額 (△は減少)	8, 304	$\triangle 1,623$
その他	6, 066	19, 562
小計	572, 320	274, 200
利息及び配当金の受取額	13, 001	13, 565
利息の支払額	△9, 043	△10, 666
法人税等の支払額	△178, 396	△403, 870
営業活動によるキャッシュ・フロー	397, 881	△126, 770
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△108, 785	△497, 342
無形固定資産の取得による支出	_	△16, 078
貸付金の回収による収入	1, 332	1, 232
その他	△907	△8, 157
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108, 360	△520, 346
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	14, 500, 000	11, 350, 000
短期借入金の返済による支出	$\triangle 14,950,000$	\triangle 10, 500, 000
長期借入れによる収入	500, 000	_
長期借入金の返済による支出	△35, 000	△71, 400
配当金の支払額	△57, 519	△153, 376
自己株式の取得による支出	△291	△108, 000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42, 810	517, 224
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	246, 710	△129, 892
現金及び現金同等物の期首残高	818, 313	1, 065, 023
現金及び現金同等物の期末残高	1, 065, 023	935, 130

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、金属屋根事業、並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,366円82銭	1,432円29銭
1株当たり当期純利益	159円19銭	101円31銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2. 当社は、2023年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。
 - 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	610, 449	384, 188
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る当期純利益(千円)	610, 449	384, 188
普通株式の期中平均株式数(千株)	3, 834	3, 792

(重要な後発事象)

該当事項はありません。